

●忘れてないかあの診療
症 例 研 究
●落としてないかその点数

特例の分割延長ブリッジの算定について

5番にメタルボンド冠が装着されている場合の
6⑥⑦ブリッジの症例

延長ブリッジは、原則認められないが、7番欠損以外でも一部認められるケースがある。今回はその一つとして6⑥⑦ブリッジで第二小臼歯にメタルボンド冠が装着されている症例について紹介する。算定にあたっては留意いただきたい。

患 者：36歳 男性
主 訴：左下奥歯が腫れて痛い。
所 見：⑥ 自発痛、咬合痛、発赤、腫脹あり
失活歯メタルコア、他院作製FMC装着済み
傷病名：⑥ C₃処置歯、近心根歯根破折、AA、⑦ C₂、⑥⑦ MT、 $\frac{7+7}{7+7}$ P₁

月日	部 位	療 法 ・ 処 置	点数
10月1日		初診	218
		⑥ FMCが装着されており、昨日から突然腫れて何もしなくても痛くなった。以前から時々腫れたが、今回が一番腫れて痛い	/
		⑥ 発赤 (++)、腫脹 (++)、自発痛 (++)、咬合痛 (++)、打診痛 (++)	/
		波動を触れる。近心ポケット10mm	/
	⑥	X線 (デンタル・デジタル) 1 F	58
		⑥ は根充されており、近心根周辺に透過像あり。遠心根周辺に透過像はない。	/
		消炎処置を行う。	/
		浸麻 O A (ハリケイン) + 歯科用キシロカインct0.9ml	/
		口腔内消炎手術 頬側切開 5 mm、十分な排膿を確認	230
		処方料	42
		調剤料 (内・頓・外)	9+6
		㊤ メイアクトMS錠100mg 3錠×3日分	18×3
		㊤ ロキソニン錠60mg 1錠×3回分	2×3
		㊤ ネオステリンググリーンうがい液0.2%40ml	21
		薬情	10
10月4日		再診	42
	⑥	S P (H ₂ O ₂ + J)	/
		腫れ、自発痛が治まり楽になったとのこと	/
	$\frac{7+7}{7+7}$	P基検 (検査結果略)	200
		X線 (パノラマ・デジタル) 1 F (所見略)	402
		歯管 (管理計画略・文書提供 (初回))	110
		近心根をヘミセクションすることを説明	/
	$\frac{7+7}{7+7}$	S C	66+38×2
		P基処 (H ₂ O ₂ + J)	10
10月8日		再診	42
		⑥ 症状が治まっているため近心根のヘミセクションを行う。患者の同意を確認	/
	$\frac{7+7}{7+7}$	S C	66+38×2
	⑥	浸麻 (頬側)	/
		O A (ハリケイン) + 歯科用キシロカインct1.2ml	/
		除去 (FMC + メタルコア)	54
		分割抜歯 (近心根)	470
		処方料	42
		調剤料 (頓)	9
		㊤ ロキソニン錠60mg 1錠×3回分	2×3

月日	部 位	療 法 ・ 処 置	点数
10月9日		再診	42
	⑥	S P (H ₂ O ₂ + J) 経過良好 出血 (—)	/
中略			
12月5日		再診	42
	$\frac{7+7}{7+7}$	歯管 (管理の要点略 (2回目以降))	110
		P基検 (検査結果略)	200
		P基処 (H ₂ O ₂ + J)	10
	⑥	根充良好。3壁残存のためレジンコアを選択	/
		支台築造 (E Gポスト + クリアファイルコア)	147
12月12日		再診	42
	$\frac{7+7}{7+7}$	歯清 (歯科衛生士名略)	60
	⑦	浸麻 (頬側)	30
		O A (ハリケイン) + 歯科用キシロカインct1.2ml	6
		除去 (単・C R充)	16
		う蝕処置 (軟化象牙質除去・カルボ裏層)	18
		間PCap (ウルトラブレンドプラス)	30
12月19日		再診	42
	⑥⑥⑦	補診 ワンピースキャストブリッジ	100
		(⑥ 12%金パラFMC、⑦ 金パラ4/5冠、⑥ 金パラ铸造Pon、⑤ メタルボンド冠にレスト付与)	/
		注①	/
		浸麻 O A (ハリケイン) + 歯科用キシロカイン1.8ml	/
	⑥	失P Z (FMC)	166
	⑦	生P Z (4/5冠)	306
	⑤	レスト形成	/
	⑥⑥⑦	平測 (5歯以下) (検査結果略)	50
		連imp (寒天 + アルジネート)	280
		BT (ワックス)	70
		リテーナー	100
		仮着セメント (ハイボンドカルボテンボラーセメント)	4×2
12月26日		再診	42
	⑥⑥⑦	仮着	40
		仮着セメント (ハイボンドカルボテンボラーセメント)	4×2
1月11日		再診	42
	$\frac{7+7}{7+7}$	歯管 (2回目以降・文書提供・管理の要点略)	110
		P基処 (H ₂ O ₂ + J)	10
	⑥⑥⑦	ワンピースキャストブリッジ装着	150
		装着材料料 I (イオノタイト F)	16×2
		⑥ 12%金パラFMC (小臼歯) 装着	719
		⑦ 金パラ4/5冠 (大臼歯) 装着	604
		⑥ 金パラ铸造Pon (小臼歯) 装着	755
		⑤ レスト (遠心)	/
		維持管 (文書提供)	330

《解 説》

注① 分割延長ブリッジは原則として認められませんが、6⑥⑦のブリッジについては、隣接する5番がメタルボンド冠が装着されていたり、前方ブリッジの支台歯となっていたりする症例で、補綴物を除去し、ブリッジの支台歯として使用することが困難であるため、当該歯の補綴物にレストを設定することで、ブリッジの維持を求める構造となる場合は特例として認められています。

ただし、レストの設定に係る費用は算定できません。レセプトの「摘要」欄にその旨を記載します。

本症例の場合、厚生局への事前承認は必要ありません。

＊実態に即してご請求下さい＊